

東京2020オリンピック・パラリンピックを 雪と桜でおもてなし



北海道雪氷桜プロジェクト

このたび北海道雪氷桜プロジェクト実行委員会では、東京 2020 オリンピック・パラリンピックの開催応援を目指して、今年も開催地の札幌市と協力した事業として、桜と雪のおもてなしプロジェクト、「北海道雪氷桜プロジェクト 2021」をスタートします。北海道雪氷桜プロジェクト実行委員会は2018年に北海道150年を記念して市民活動として発足し、2019年8月には猛暑の東京銀座で雪柱と桜の展示実験を行い、2020年の真夏には、雪は美唄市の保育園等で、桜は札幌市と道内30以上の自治体の協力を得て札幌駅とさっぽろテレビ塔、新千歳空港内に、約3000本の展示を行いました。

3年目となる本プロジェクトの真夏の雪と桜開花へのチャレンジは、雪柱と桜を全道からおもてなしの心と、夏には元の生活に戻りたいという希望の想いを集め、まもなく雪柱と桜を美唄市と沼田町の雪の山に埋める作業に入ります。雪山から掘り出す8月にはコロナ感染も終息し普通の形でのイベント開催ができる事を祈り「北海道雪氷桜プロジェクト 2021」を開始しますので皆様どうぞご協力ください。



2020年 札幌駅南口地下街アピア「太陽の広場」

北海道の「雪」の
冷熱エネルギーで保存された桜です



2019年 銀座イベントの様子



【お問合せ】 北海道雪氷桜プロジェクト実行委員会事務局

TEL : 011-876-0814 FAX : 011-876-0826

ホームページ : [雪氷桜](#) [検索](#)

私は北海道雪氷桜プロジェクトボランティア・実行委員募集！参画・後援に申込みます

(フリガナ) お名前			自治体名 団体名
電話番号		住所	
E-mail			
ご希望の項目に チェックを入れて下さい (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 桜プロジェクトとして協力(桜の枝の提供・配布など) 提供する桜の品種()/沼田町に(送ります・持参します) <input type="checkbox"/> 雪氷プロジェクトとして協力(雪柱の製作・搬送など) <input type="checkbox"/> プロジェクトに参画(実行委員としての参加・ボランティアとして参加) ※桜の剪定の方法や保管・輸送方法についてはホームページをご覧下さい。		

【剪定した桜の枝の提供にご協力をお願いいたします。】

「桜切る馬鹿、梅切らぬ馬鹿」と言われていますが、「剪定」とは暴れ枝を切ったり、形を整えたりすることをさします。古い枝を切って新しい枝に養分を回すことで良い花を咲かせたり、病害虫を予防したり強風による枝折れを防ぐことができます。

北海道内の主な桜の種類



ヤエザクラ



ソメイヨシノ



エゾヤマザクラ



千島桜

ご記入のうえ、こちらの面をFAXでご送信ください

FAX 011-876-0826

※ご記入いただいた個人情報は、本活動の連絡に利用する以外の利用はいたしません。
本フォーマットへの記載が義務・契約になるものではありません。

【お問合せ】

北海道雪氷桜プロジェクト実行委員会事務局

TEL : 011-876-0814 FAX : 011-876-0826

メール : info@jitsugenkikaku.com ホームページ : <http://150nen.com/sakura>